

# 木更津市火葬場の建て替えに係る住民説明会の結果について

平成28年12月  
環境部火葬場建設準備室

- |          |                        |          |
|----------|------------------------|----------|
| ① 9月29日  | 波岡区長会役員会への説明           | 役員出席者14名 |
| ② 9月30日  | 滝沢地区対象住民説明会            | 住民出席者24名 |
| ③ 10月2日  | 大久保自治連合会役員会への説明        | 役員出席者12名 |
| ④ 10月8日  | 第1回波岡地区対象住民説明会(波岡小学校)  | 住民出席者41名 |
| ⑤ 10月9日  | 第2回波岡地区対象住民説明会(畑沢公民館)  | 住民出席者34名 |
| ⑥ 10月15日 | 第3回波岡地区対象住民説明会(八幡台小学校) | 住民出席者38名 |

①波岡区長会質疑取りまとめ(平成28年9月29日 畑沢集会所) 役員出席者14名	
質 疑	回 答
<p>&lt;道路整備について&gt; ・アクセス道路をどうするか。</p>	<p>・都市計画道路については、時間がかかるものでもあり、内部で調整中である。今の段階では、具体的な道路の線形等は示せないが、本年度中に来年度の予算化に向けて、道路整備計画を取りまとめていき、その方向性が出たら、詳細に説明したい。</p>
<p>&lt;道路整備について&gt; ・供用開始までに整備できないとあるが、火葬場整備と平行して行わなければならないと思う。来年までに具体的な計画を提示することについて、今検討中なのか。</p>	<p>・全ての道路について、平成33年度までの整備は間に合わないが、できるだけ早い時期に整備できるよう、年次計画を整理している。また、工所用車両の整備についても必要であり、どのようなルートで通すのか、どう市民の方々の安全を確保するのかについても、検討が必要である。</p>
<p>&lt;道路整備について&gt; ・都市計画道路はどうするのか。 ・林道宮内線の扱いは。</p>	<p>・いつ実施するかについては決まっていないが、市道3路線については整備するということで整理している。 ・八幡台側からの火葬場利用は、利用者に対しても利用しないしてほしいということで進めていきたい。</p>
<p>&lt;道路整備について&gt; ・環境整備について、全然書かれていない。10億ぐらいかかるだろうということぐらいしか載っていない。これでは地元に対して説明できない。次回の説明会では、こういう進入路を造る、工所用道路はどうなるなど、きちっとした説明が必要だ。</p>	<p>・今回は、構想の案ということで、市民の皆さんの意見を聞くことが最も重要なことであり、意見を沢山頂いて、地域の活性化も含め、この事業を進めていきたい。</p>
<p>&lt;道路整備について&gt; ・どう整備するから10億かかるのか、説明して欲しい。</p>	<p>・市道135号線及び市道136号線一部区間については車両部分が6mと路肩1m+1m、歩道幅員が2.5mで総幅員で10.5m。市道136号線のその他の区間及び市道234-2号線については、車両部分が6mと路肩1m+1mで総幅員8mとして想定している。平成33年度までに全ての路線を整備することは難しいことから、優先順位を決めて整備手順を土木課と詳細を詰めている。</p>
<p>&lt;新火葬場について&gt; ・施設の構想は、4市の住民にも説明すべきだ。</p>	<p>・4市で調整し、9月21日に各市議会で一斉に説明した。また、意見公募については、3市の市民に対して各市から案内を出して、意見を吸い上げる予定である。</p>

②滝沢地区対象住民説明会質疑取りまとめ(平成28年9月30日 滝沢集会所) 住民出席者24名

質 疑	回 答
<p>&lt;道路整備について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料の中に、建設費における各市の負担額や削減率について記述があるが、道路についても各市に自分の負担をして欲しいとは言えないのか。</li> <li>都市計画道路については、整備におそらく30年かかるだろうということから、現道を改良して工事に着手し、都市計画道路の重要性は認識しているが前向きに検討するということか。</li> <li>現道を確実に改良し、地元が納得するように事業に着手してもらいたい。都市計画道路については、引き続き早期実現に向け努力すると、努力目標をしっかりと書いて出してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路整備についても相応の負担をしてもらう予定で、担当者会議でも協議をしている。環境部門だけで負担割合を決めるのは難しいところがあるため、各市の企画部門や財政部門の部長等で構成した会議体の準備もしているところである。</li> <li>今年3月の要望にある都市計画道路の具体化については、計画を具体化していくということで庁内に要望を伝えている。</li> <li>都市計画道路については、事業が確実にスタートした中で、市と地元との間での約束という中で、文字にしていければと思っている。</li> </ul>
<p>&lt;道路整備について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路整備について、来年には具体的なことが決まっていなくて前に進まないと思う。その辺りを明確にしてもらわないと、スケジュールが見えない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大久保団地の理解が得られれば、正式に事業を進めることができ、その場合は道路関係の予算措置については、来年度当初予算で費用を計上していきたい。道路整備計画が説明できる段階になり次第、詳細にご説明したいと考えている。</li> </ul>
<p>&lt;新火葬場について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>炉数は、10基で本当に足りるのか。ピークを見越してのことと思うが、ぎりぎりのように感じる。</li> <li>火葬時間がバッティングする場合、待合室が別々になるよう、配慮してもらいたい。</li> <li>39億円に、用地購入費は入っているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火葬件数に応じた炉数の標準があり、死亡者数の推計を踏まえて炉数を算出しており、10炉で、ピークに対して対応できると考えている。</li> <li>十分配慮してゆく。</li> <li>入っていない。用地は、木更津市が単独で取得しようと考えている。</li> </ul>
<p>&lt;地元対応について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大久保団地は今どうなっているのか。</li> <li>好まれる施設ではないのは確か。できるだけ施設周辺の環境を整え、公園を整備するといったことも必要。長期間の使用に耐えうるような施設にってもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年の3月に、大久保団地より提出された陳情書に対して、市議会で審議したが不採択となった。この結果を受け、大久保団地自治連合会役員が今年度全員交代したことから、新役員の所に伺い反対は承知しているが、なんとしても整備しなければならぬので、協力して欲しいと伝えた。事業決定を急ぐ必要があるので丁寧に説明をして、協力いただきたいと思っている。</li> <li>新火葬場では都市ガスを利用したいと思っている。石油系と異なり、硫黄酸化物が少なく環境にも優れており、安定的に燃焼できるということで、非常に優れた燃料である。現在、火葬場の近くまでガスの配管が来ており、市道234-2号線に配管を敷くことで利用の可能性が高まる。災害にも強く、安定供給もでき、緊急時にはガスの供給が遮断されることもあるが、ガスの備蓄設備や非常用発電機の設置など、災害に強い設備にすることを目指している。</li> </ul>
<p>&lt;新火葬場について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペットは火葬しないのか。</li> <li>現在、ペット火葬はどうしているのか。</li> <li>火葬場整備時期が東京オリンピックと重なる。費用が嵩み、計画中止となるようなことはないか。</li> <li>示された事業スケジュールは厳しいものと思うが、間に合うのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペットの火葬を行う予定はない。</li> <li>民間の事業者があり、そこが対応している。</li> <li>標準的な事業費ということで、現時点における全国の火葬場の整備実績等も考慮し、概算事業費として算出している。よほどのことが無い限り、費用が大きくなることはないと考えている。</li> <li>大久保団地の理解が得られれば、今年の12月議会にて事業費を予算計上したいと考えている。平成33年度の間あたりで施設を完成させることができるのではないかと考えているが、かなり厳しいスケジュールであると承知している。</li> </ul>

<道路整備について>

- 火葬場整備の前に、火葬場に直接向かう道路整備の計画は立てなかったのか。
- 説明を聞いていると、道路整備は火葬場整備の付帯工事として進めていくように聞こえる。

- 火葬場を整備するにあたり、具体的に道路整備をどう進めていくかは道路担当課で練って行く。
- 火葬場建設準備室としては、全体スケジュールに併せて道路整備をして欲しいということで、まず現況測量を行い、10.5mの道路を造るにはどう広げるか、測量をもとに道路設計に入ることになるが、それを来年度から予算化できるように、これから土木課と協議して行く。
- 火葬場の付帯工事のような形で道路整備をしていこうとは考えていない。市としても道路整備は必要だということで、今内部で整理している。

③大久保団地自治連合会役員会質疑取りまとめ(平成28年10月2日 大久保団地会館)  
役員出席者12名

質 疑	回 答
<p>&lt;説明会について&gt;            ・9月に畑沢(波岡区長会)と滝沢区で説明会を行ったとのことだが、そこで市に対して何か意見等は出たのか。            ・構想案の説明よりも、道路についての説明がメインだったということか。            ・この構想案については、他の市ともすり合わせをして、同じレベルで理解しているということではよいか。            ・特段の状況が発生しない限り、この方向性で進むという理解でよいか。</p>	<p>・道路がどのようになり、いつごろ道路工事に入るか、またその際交通安全など心配は無いのかなど、道路整備について質問が集中した。            ・本当に市は道路を整備するのか、ということが大きなポイントとなった。            ・そのとおりである。これまで、4市担当部課長会議というものを定期的に開催しており、構想案についてそれぞれ各市に持ち帰り、市長の方向性の確認や議会の意向等も調整した形でこの資料を作り上げ、9月21日に4市一斉に議会に説明した資料等についても、全て統一して望んだ。            ・火葬場整備について、この方向で進めていくという枠組みを示した。賛成が得られれば、事業を進めていきたい。</p>
<p>&lt;式場について&gt;            ・式場を無くすことによって経費がかからなくなるという理由で、式場について記述したと理解したが、どうなのか。            ・式場の設置については、波岡地区から出た意見だと思うが、それに対する整理と理解していいか。</p>	<p>・式場を設置して欲しいという要望があったこともあり、方向性を明確にするために、式場については整備の有無について整理した。式場を整備すると、交通量も増え、駐車場も相当数必要となり、会葬車両の通行による周辺住民への影響も出てくることなどから、式場は設けない方向で考えているということを示した。            ・それも含め、今時点での市の考えを伝えるということで記述した。</p>
<p>&lt;車両のルートについて&gt;            ・葬儀車両は、今でも団地内を毎日のように通り、交通量も多い。工事車両が団地内を通らないよう、考慮して欲しい。            ・罰則規定を設けるなどして徹底してもらいたい。            ・通学路の部分だけでも工事の前に整備して、児童の保護を優先することを考えてもらいたい。</p>	<p>・事業者に対して要請していきたい。            ・心して対応していきたい。            ・以前、葬儀車両の交通ルートを調査した際、団地内を通っていることを確認しており、その業者には個別に注意喚起した。あくまで市道なので、そこを通るな、とは行政の立場としては言えない。市民課で葬場使用の予約をする際には、団地内を通らないようお願いする旨記載した文書を渡しているが、依然団地内を通っているということなので、改めて確認する。            ・安全を第一に考え、これから色々と検討していきたい。</p>

<地元対応について>

・最終的には条件(付き賛成)ということになると予想しているが、そうなった場合、3市の代表に伺いたい。どういう風に住民の考えを説得するのか。それを聞いた上で、我々も考えをまとめていきたい。新火葬場ができたとき、上総聖苑と富津聖苑は廃止するのか、それとも継続するのか。

<君津市・部長>

・君津市民に対しては、住民説明会をまだ行ってない。木更津市民の理解について、その状況がはっきりしないうちに、今後こうなりますよということを君津市民に対して伝えるのは厳しいところがある。

君津市においては、木更津市の地域の方々の理解が得られた時に、すんなりと4市共同でできるかという、久留里地区に上総聖苑があり、そこを使用している地域住民においては、今よりも時間がかかることになるので、それは困るという話が出るかと思う。

ただ、火葬場というのはイメージ的に迷惑がかかるものということもわかるので、地域の地域に対して、火葬場を設置させてもらうことになるところでの配慮について、周辺自治体でも何らかの負担をさせてもらうということやっていきたいと考えている。

上総聖苑については、市としては、財政的などころを考えれば、新火葬場が供用開始した際に廃止したいと考えている。

<富津市・部長>

・富津聖苑についても同じである。

富津市としては、地域住民の理解が得られていない状況なので、富津市民への説明はまだ行ってない。木更津市と歩調を合わせて進めていきたいと思っている。

<袖ヶ浦市・部長>

・君津市・富津市と同様である。地元住民の理解が得られれば、前に進めさせていただきたい。

袖ヶ浦市においては、過去、火葬場について色々な経緯があった。それらを踏まえた上で、4市での火葬場の整備について地元で迷惑をかけることは、過去の経緯があった中で、十分理解できる。

<地元区・議員>

・この構想案に沿って実施していきたいと思っている。昨年、自治会から火葬場建設の白紙撤回に関する陳情書が提出されたが、ほとんどの議員は市の考えに沿っていくということで、私もその考えであり、議会としても協力していきたいと思っている。地域としての要望等があれば、議会としても市に対してお願いをしていきたいと思っている。

④波岡地区対象住民説明会質疑取りまとめ(平成28年10月8日 波岡小学校体育館 第1回)  
住民出席者41名

質 疑	回 答
<p>&lt;道路整備について&gt; ・火葬場周辺の住民は交通事故の増加が心配である。</p>	<p>・現状の道路は、センターラインがなくて、十分な幅員とは言えないという状況で、現在道路担当部局と整備のあり方について検討している。</p>
<p>&lt;建設候補地について&gt; ・高速道路のインターチェンジの出入口の近く、あるいは国道の沿線・湾岸地区の未利用地などに施設を設けてほしい。</p>	<p>・平成33年度までに供用開始できるように何点か候補地を検討した中で、現火葬場の隣接地が最適であると判断した。</p>
<p>&lt;陳情書について&gt; ・陳情書の審議状況が、よくわからない。</p>	<p>・陳情書は、今年3月の市議会で陳情議案として正式に議会で、採択か不採択か、会議が行われ、議員のほうからも数多くの質問があった。その時の会議録は、木更津市公式ホームページから閲覧が可能である。</p>
<p>&lt;説明会について&gt; ・何回も繰り返したら理解を得たと解釈するのか。 市が考えている理解を得るとい透明性を持った1つの判断基準というのは、何か。</p>	<p>・昨年説明会で火葬炉が12炉と示したが、こんな資料ではわからないとのことから、本年度基本構想を策定し示した。新しい火葬場を整備し、周辺道路も交通安全に配慮した道路整備を進めていきたいという内容である。昨年の説明からすれば、次のステップとして聞いていただいている方もおよそ理解できるような資料を用意できた。</p>
<p>&lt;地元対策費について&gt; ・迷惑施設に該当する施設に関しては、その地域に対して、対策費の予算の枠組みを取りこむものではないか。</p>	<p>・地元に対しての地域活性化策など、を地元と一緒に進めていきたい。</p>
<p>&lt;道路関係について&gt; ・10億でできるか。 ・火葬場関連車両のルートはどう考えているのか。</p>	<p>・交通安全が確保できる、小中学生の子どもたちの歩道も確保するということの目的で積み上げた概算であり、整備はできると思う。 ・団地内を通行している車両があるので、改めて葬祭事業者をお願いをして行く。</p>
<p>&lt;火葬場の環境測定について&gt; ・以前、火葬場の環境測定をすと言っていたが、実際に測ったのか。</p>	<p>・ばい煙の測定は、去年の11月と今年の8月、冬場と夏場に測定した。役員会で測定結果を渡してある。 硫黄酸化物、窒素酸化物、ばいじん、塩化水素、一酸化炭素、ダイオキシン類について測定し、このうち、ばいじんが指針値0.01に対してこれを上回っていた。一酸化炭素は、指針値30に対して少し上回っていた。臭気は、敷地境界、11月の3地点、8月は2地点で行い、いずれも10未満であった。2号炉、3号炉の煙道で27から29であった。</p>
<p>&lt;新火葬場について&gt; ・新設か。 ・地元対策は。 ・PFIで実施する場合、何かあったときの連絡体制は設けているのか。</p>	<p>・建物は新設である。 ・個人的に公民館機能を充実して欲しいとは伺っているが、大久保自治連合会からの要望はない。 ・現在火葬場の管理運営は民間の株式会社に、指定管理者制度で管理運営をしており、緊急時の連絡体制は休日でも職員のところから連絡が入る体制である。PFIでも同様に考えている。</p>

<p>&lt;設備の危機管理について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全目標値は安全なものなのか。</li> <li>・炉や集塵装置の故障、トラブル、オペレーターミス、自然災害があった場合の対応は。</li> <li>・10炉だと、強制排気装置というがあるので、CO2の量は明らかに増える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に斎苑協会が出している環境保全目標の規制値・あるいは規制値より低い数字を使っている。ダイオキシン類についてはその10分の1の数字を目標値とした。</li> <li>・事故対策については、十分検討してゆく。</li> <li>・CO2は、燃焼量が増えることから、CO2、温室効果ガスについては増加する。今回指針にあるのは一酸化炭素で、どちらかという不完全燃焼をしているかどうかという指標、あるいはダイオキシン類の生成が進むかどうかという指標のためのものである。</li> </ul>
<p>&lt;新火葬場へのルートについて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4市合同によりリスクが増えるが、対応方法は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路交通量調査もこれからであり、袖ヶ浦・君津・富津市民のルート等火葬場のアプローチについては検討して行きたい。</li> </ul>

⑤波岡地区対象住民説明会質疑取りまとめ(平成28年10月9日 畑沢公民館 第2回) 住民出席者34名

質 疑	回 答
<p>&lt;道路整備について&gt;                      ・道路整備費用10億円は、どこが負担するのか。</p>	<p>・4市共同整備事業であることから、道路整備についても各市で応分の負担をしてもらう考えである。負担割合については、これから協議して決めて行く。</p>
<p>&lt;概算事業費について&gt;                      ・概算事業費について、PFI方式で34億円とあるが、東京都みたいに東京オリンピックの関係で金額が上るような心配はないのか。</p>	<p>・構想案の段階での概算事業費は、目安ということでご理解いただきたい。</p>
<p>&lt;新火葬場について&gt;                      ・火葬場の動線と配置計画は。                      ・緑地保全ゾーンの計画があるのか。                      ・式場を設けない理由は。</p>	<p>・基本計画の段階において、動線と配置計画を行う。                      ・環境に対して最大限配慮する方向で考えている。                      ・交通量が大幅に増加すること・現在3つの火葬場にはいずれも式場を持っていないことから設置はしない考えである。</p>
<p>&lt;道路関係について&gt;                      ・何メートル道路に作り替えようとしているのか。あるいは新しい道を作るのか。</p>	<p>・市道135号線及び136号線については車両部分が6mと路肩1m+1m、歩道幅員が2.5mで総幅員で10.5m。                      234-2号線については、車両部分が6mと路肩1m+1mで総幅員8mとして今のところ予定している。                      工事用車両が円滑に通れるような部分的な待避所とか、工事用道路の検討とか、市道整備とは別に工事対応の道路整備についても今現在検討している。</p>

⑥波岡地区対象住民説明会質疑取りまとめ(平成28年10月15日 八幡台小学校体育館 第3回)  
 住民出席者38名

質 疑

回 答

<整備方針について>  
 ・資料には、4市共同で建設した案と、各市が単独で建設した場合の案があるが、市としてはどちらなのか。  
 ・各市単独で建設した場合の案を出している理由は。  
 ・現在の君津市や、袖ヶ浦市で使っている火葬場は、なくなるのか。

・4市共同で木更津市火葬場を建て替える考えである。  
 ・今回共同整備した場合と木更津市が単独で建て替えた場合の比較資料として今回構想案の中で提示をした。  
 ・袖ヶ浦市に火葬場はない。富津市の富津聖苑は、富津市と君津市と一緒に作り、現在一緒に運営をしている。平成5年に供用開始したが、地元との協定の中で25年間のみという約束があり、平成30年度が期限である。君津市の上総聖苑は、君津市が公式になくすということは明確に発表はしていないが、君津市としても財政状況が厳しい中、廃止の方向で検討していると思われ、近いうちに君津市から市民に説明があると思われる。

<新火葬場について>  
 ・君津市や富津市の人が1時間近くかけて木更津市の火葬場を利用するのか。袖ヶ浦市の人には時間をかけて木更津市で火葬するのか。袖ヶ浦市の場合は実態を見ると市原市の火葬場を利用している人が8割で、2割が木更津市を利用していると思う。同じような現象が富津市、あるいは木更津市、君津市、それぞれ起こると思う。  
 ・一極集中ではなく、分散してやるのが本来の利用者サービスではないか。富津市の人には富津の火葬場がなくなると、南房総市に近い人たちというのは木更津市より南房総の三芳村にある火葬場があり、そっちのほうが近い。君津の東のほうの方は大多喜町の火葬場のほうが近い。

・富津市の一番南のほうは相当距離があり、富津市のホームページにて、富津聖苑と今度の木更津市の新しい火葬場に各地からどれぐらい時間がかかるということで富津市の皆様に案内をしている。  
 若干富津聖苑よりも当然時間がかかるのですが、10分であったり、15分であったり余計にかかりますよということをつけ加えた中で、富津市のほうも4市で我々も一緒にやっていきたいということを市民に基本構想案で説明している。  
 君津市の上総聖苑が久留里にあり、久留里の街中からここまで来るのは正直かなりかかる。木更津市の富来田地区からも、やはり若干遠いというような位置になる。君津市も富津市も一緒に全市民を対象にするという前提で私も4市の会議の中で検討を進めている。  
 ・一極集中せず、各市で分散してやることは、今後財政状況が厳しい中で、各種の市民サービスに影響が出ないよう市としては是が非でも防ぎたい。そういった中で公共施設については4市が広域で一緒になってやっていくという方向を示させていただいている。

<建設候補地について>  
 ・市内3箇所ということだが、4市の中でなぜ市内3箇所なのですか。なぜ大久保のところ建て替えることになったのか。

・現在地にまとまった土地があり、進入路の現道が整備されていることから、最終的に現在地で建て替えをする結論となった。  
 現在地については、4市共同施設という中で、南北の位置であるとか、幹線であるとかで非常にいい位置に現火葬場があり、位置的にも、諸条件も整っていた。

<新火葬場の影響について>  
 ・環境面への配慮は。  
 ・道路の整備をきちんと示して欲しい。

・火葬場はアセスメント法の適用ではないが、全国どの自治体でも火葬場を整備することによる周辺環境への影響を市民に説明できるよう、ほぼ1年間かけて環境影響調査を行っている。  
 ・道路整備については道路交通量調査なども含めてきちんとしたデータを計測して道路整備の方向性もしっかりと定め、道路を利用する方の安全の確保、周辺の皆様の安全の確保を最優先に行いたい。なお、道路整備のあり方については、担当機関と調整中であるが、市道135号線及び136号線については車両部分が6mと路肩1m+1m、歩道幅員が2.5mで総幅員で10.5m。  
 234-2号線については、車両部分が6mと路肩1m+1mで総幅員8mとして今のところ予定している。

<p>&lt;建設候補地の変更について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路整備費10億円を木更津が負担するのであれば、合計したら単独でやったほうが安いのではないかと。それであれば別の場所に建設地を確保して建設されたほうがよいのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木更津市単独で整備すると、24億円+道路整備費が10億円ということになり、木更津市が単独で整備していくということに関しては相当厳しい。</li> <li>管理運営費についても、年1億円程度単独でもかかり、4市と一緒に管理運営をしていくことにより、ランニングコストを引き下げることもなる。</li> </ul>
<p>&lt;用地の取得と進入路について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木更津市の土地なので、木更津市が当然負担するものではないかと。</li> <li>・127号からの進入路の説明しているが、今現在、請西方向から八幡台、羽鳥野を経由したり、大久保団地に入って火葬場へ行くという、そういうルートもあり、127号からのアクセスだけではなく、もう少し東側のほうのルートについての整備についても検討すべきではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火葬場の土地については、本市が取得をしていくという方向で、いわゆる所有者は木更津市、登記簿上、木更津市の土地だということ考えている。3市からは、財産管理をする地元市が土地を所有すべきではないかと、私ども内部の財政や企画などの経営部署も、土地については木更津市で取得をする形で行きたいという方向である。</li> <li>・進入路をどうするかということについては、市内の葬儀事業者には大久保団地内の通行はしないようにということで昨年から要請をしている。今後規模が大きくなる4市共同火葬場の利用に当たっての車列、進入路をどうするかということについては、葬儀事業者と協議を行い、ルートはここにしてくれというように、葬儀事業者に対して協力の要請をしていかなければならないと考えている。</li> </ul>
<p>&lt;道路整備について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの安全を考えてやっていただきたい。車が通りやすくなったら今よりも増えてくるのではないかと。通行しやすくなったら、いちごっこになるのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの安全の関係、道路の整備の方向性の中で、今現在いろいろな車の動きがあると思う。道路交通量調査の事業が進めば、将来の新しい火葬場でも新たな交通量等を知りかきと見据えた中で、道路のあり方、あるいは火葬場を利用する民間葬儀事業者との協力をしっかりと、周辺住民の皆様の生活に支障を及ぼさない環境を守っていけるように何とかハード、ソフト両面で取り組んで行きたい。</li> </ul>
<p>&lt;意見公募について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想に対する意見公募を行っているが、この期限と、意見の提出は封書でやるのか、またはファックスでもいいのか。インターネットで見ると。</li> <li>・意見があったら、意見を送った方に回答は来るのか。</li> <li>・どうしても意見を聞きたいという場合はどうしたらいいのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月3日から1カ月間、11月2日までの間、意見公募を行っており。紙媒体としては八幡台公民館でも見ることができる。ホームページからも意見公募というところで全部の資料が載っている。</li> <li>意見がある場合は、住所、氏名、連絡先を記入して、火葬場建設準備室に意見を持参あるいは郵送・ファックス・メール送付あるいは市内の図書館や公民館経由で提出もできる。</li> <li>・個別に回答というのではなく、時期としては全部まとめてから、そのときにホームページとかで、こういう意見があった・市はこういう考えであるという形で示すことになり、個人に直接ご回答するというわけではない。</li> <li>・個別に火葬場建設準備室に連絡いただきたい。</li> </ul>